

個人情報保護 確認テスト

上級編 10問

Q	問題	解答欄 (○か×)
Q1	匿名加工情報は本人の同意なく第三者提供が許されている。	
Q2	「わが社の顧客の65%は大都市圏在住の40代男性である」は匿名加工情報であり、個人情報保護法の規制の対象となる。	
Q3	個人情報取扱事業者は、個人データの保管・管理（情報管理）に関して、①個人データの安全管理措置、②従業員に対する監督、③委託先に対する監督の義務を負う。	
Q4	個人データが記録された電子媒体の持ち運びは禁止されている。	
Q5	個人データを廃棄する際にはシュレッダーにかけるなど、復元できない手段で廃棄しなければならない。	
Q6	個人データの取扱いを外部に委託する場合、個人データの提供となるので、本人の同意が必要になる。	
Q7	氏名を黒塗りにした名簿は個人を特定できないので、個人データの第三者提供に当たることはない。	
Q8	採用活動に応募してきた学生の両親が特定の宗教法人に勤務していることがわかった場合、その情報は要配慮個人情報である。	
Q9	本人が、個人情報取扱事業者に対し、「保有個人データ」の開示請求を行って拒まれた場合、裁判所に訴訟を提起できる。	
Q10	従業員が業務に関して個人情報保護法に違反した場合、直接の違反者のほか、会社も罰せられることがある。	